

しままつ野菜だより

涙と共に種を蒔く人は 喜びの歌と共に刈り入れる。詩篇 126:5

北海道恵庭市島松東町 4-1-8 日本キリスト教団島松伝道所 旬鮮便 18号

今年のグリーンアスパラ

締切り早くなっています！ <5/25>



雪解け後の気温が
高く、桜も4月中に
開花の今年。
畑もやや早めにス
タートしています。

フカフカの畑から頭を出
す、グリーンアスパラ

やはり自然の中でね・・・(吉田語録)

早期出荷用のとうもろこしがビニールハウス
で育っている。「でもね・・・」と吉田さん、
「いくらハウスでも、冬場はビニールを外して、
土に外からの雪や雨を与えるんだ、やはり自然
の中で育てないと何かが違うんだよね」と。

工場での野菜作りも進む現代、何が違う？
何が起る？



今年は“しょうた”くん

春は誕生の季節、今年は“しょうた”くん。生
まれた時から甘えん坊で人なつこい。吉田農場
「おもてなし担当」で、畑が大好きなお孫さん
と一緒に。



薪ストーブ

農場隣家の樹木「たも」が吉田家の薪に。
自然からのぬくもりは恵み。うらやむ景色。



最後に

今年も、6月上旬のアスパラから発送開始です。
被災地の方々への野菜も送り続けたいと思い
ます。日々の健康を祈りつつ。 (明子)

会堂建築物話 第5章 会堂再生&牧師館建築開始

島松だより 第34号 2015.5.17



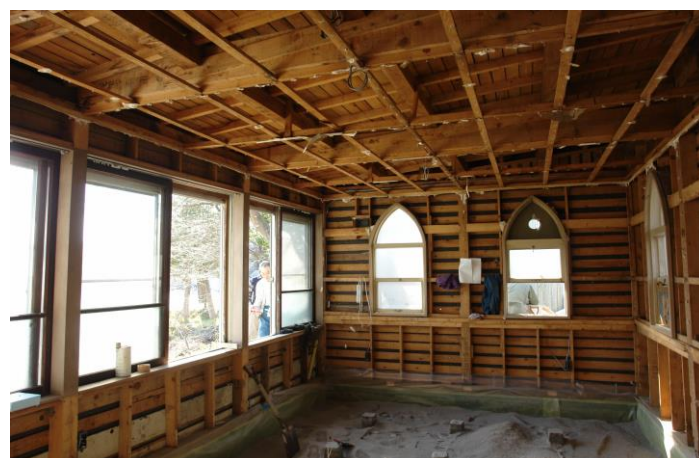
たくさんの方々の応援と献金。本当にありがとうございます。
2015年1月、島松伝道所のゆるキャラ「しままっちゃん」と「ひだまりくん」作成。
雪解けが早まった4月21日から本格的に会堂再生と牧師館建築が始まりました。



地区の島松宣教協力委員会のメンバーです。皆さんの大きな支えが支えになっています！



土台の柱は、腐っていました。どおりで歩いていてもぶわぶわ！虫たちがよく出入りしていました！



会堂奥の子どもたちの部屋は骨組みだけになる。思ったより周りの基礎は使えますが！



これから工事が始まる、うどん食堂部分と足場が組まれた外壁の部分。



オシャレな窓枠はそのまま！断熱がなかった壁にも新たに断熱補強！



大工さんの丁寧なお仕事はいつも頭が下がります！ 長いおつきあいの棟梁。



木枠の窓から複層ガラスに交換されました！



手前にスロープが出来て、奥の部屋へ！左側がお手洗いになります！

牧師館新築現場



駐車場だったところに新しく牧師館が出来ます！



基礎工事が始まりました！



最も大切な基礎工事。沢山の方々とでっかい重機で仕事が進みます！



鉄筋も組まれ牧師館の全体像が見えてきました！ 日曜日も休まず作業されていました。



日本キリスト教団 北海教区 島松伝道所 島松宣教協力募金のお願い

苫小牧地区 島松宣教協力委員会

～ 島松伝道所の歩みを覚えてお支えください～

募金要領は下記を
ご参照ください。

「共に喜ぶために」

千歳栄光教会 信徒
斉藤 美恵子

「『島松』は、私にとって、助けてもらい、祈ってもらい、支えてもらう、そんな存在だ」と、今更のように気がつきました。

島松伝道所は、初めも今も小さな教会です。大きかったことはただの一度もなく、特に故滝口孝牧師が北海教区幹事を辞し『障がい者と共にある教会形成』を島松で実践しようと歩み出されてからは、『島松宣教協力募金』によって全国から支えていただき歩んできました。

でも今私は、支えるとはどういうことで、支えられるとはどういうことなのだろうかと、考えています。数年間、月に一度主日礼拝の奏楽奉仕に千歳から島松へ通ったことがありました。表面的には「島松の礼拝を支えている」ように見えるこの奉仕が、「実は私自身が、大きな励ましを受け支えられている」のだと気づくのに、それほど時間はかかりませんでした。

通常、大きなものが小さなものを支え、力のある者が弱い者を支えるのです。しかし、教会という場合は、そうではありませんでした。私は、『支える』ことを通して『支えられる』経験をしたので。『支えていると思っていたのに実は支えられていた』という信仰体験は、『教会』がどのような場であるのかを、具体的に教え、『共に』歩むことの豊さを気づかせてくれるのです。

これは聖霊の働きなのです。

『島松』は、古く寒々しく、腐って床が落ちる寸前の会堂を、古さを豊かなものとして生かして『再生』し、我慢の限界を越えた牧師館を新しくし、宣教百年へ向かう一歩を踏み出しました。弱く小さな教会は、強く大きな教会にはならないかもしれませんが、しかし弱く小さいからこそ、『支えられる』ことを通して、多くの人々や教会を『支える教会』であり続けられるのです。

『弱く小さい島松』からの献身者が、若い牧師として歩み出しています。そこには大きな喜びがあります。

島松伝道所の『会堂再生・牧師館建築募金』『島松宣教協力募金』に「支える者」として、ぜひ関わっていただきたいと心から願っています。そのことによって、私たちは、「支えられる信仰体験」と「聖霊の働きを体験する」喜びに、共に与かりたいと願っているのです。

募金に賛同してくださる方々(敬称略・順不同)

久世 そらち【北海教区議長】、原和人【同副議長】、
木村 拓己【同書記】、日向恭司【同幹事】、
朝日研一郎【行人坂教会】、石垣 雅子【弘前学院聖愛高校】、
石田透【原宿教会】、糸井 国雄【隠退教師】、
岩井 健作【隠退教師】、後宮 敬爾【雲南坂教会】、
宇野 稔【平安教会】、榎本 栄次【世光教会】、
榎本 恵【アシュラムセンター】、大門 義和【隠退教師】、
岡崎 岳【須磨教会】、鬼形 恵子【横浜英和女学院】、
生地 善人【高崎教会】、上島 一高【今治教会】、
川上 盾【前橋教会】、岸本和世【札幌元町教会代務】、
久保田 愛策【鹿島教会】、黒多 健【向島伝道所】、
小西 望【仙台北教会】、小林 よう子【八戸小中野教会】、
塩見 耕一【北星学園余市高校】、島 しづ子【名古屋堀川伝道所】、
清水 和恵【新発寒教会】、柴田 もゆる【廿日市教会】、
菅根 信彦【神戸教会】、滝口 宣【単立所沢教会】、
武井 義定【松山古町教会】、中谷 哲造【隠退教師】、
西尾 市郎【うるま伝道所】、西岡 昌一郎【旭川六条教会】、
野本 真也【元同志社大学理事長】、濱田 裕三【広島南部教会】、
平田 義【愛隣館デイクセンター所長】、平方 美代子【隠退教師】、
府上 征三【コドモのイエ幼稚園】、藤本 真【浜坂教会】、
真砂 良克【大津教会】、宮島 利光【隠退教師】、
森脇 忠雄【隠退教師】、横田 法子【錦林教会】、

募 金 要 領

- 募金目標額：3,500,000円
- 募金期間：第六期 5年間
(2012年～2016年)
- 募金方法：月毎・年毎・随時
- 郵便振替口座送金先：
02750-1-19793
日本基督教団島松伝道所